

おなじ ひろさのかたちをつくろう ⑤

1ねんせい／かぞえて めって たしかめよう

なまえ _____

ひづけ _____

「あ」のますを かぞえて、おなじ かずだけ みぎの ますめに めろう。

めりおわたたら かぞえなおそう。「あ」と おなじなら □ に しるし。ちがったら なおそう。

れい あ 6こ → かぞえなおして 6こ。「あ」と おなじ。

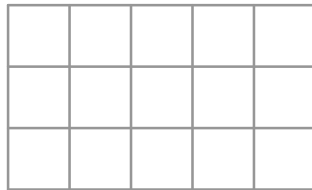
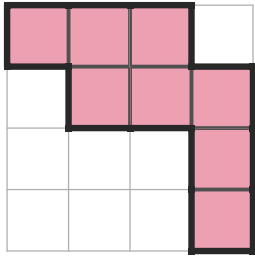
めりかたの きまり

○ へんで つながる

× かどだけ は ×

(1) あ

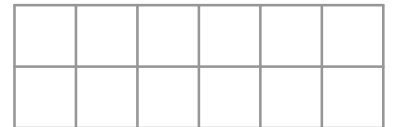
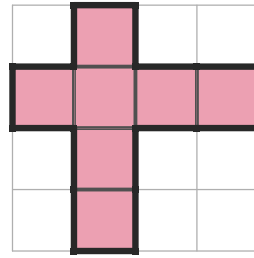
ここに めろう



あは こ おなじ かず

(2) あ

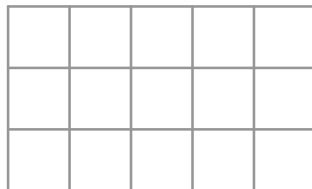
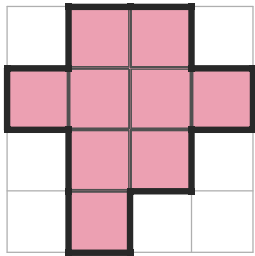
ここに めろう



あは こ おなじ かず

(3) あ

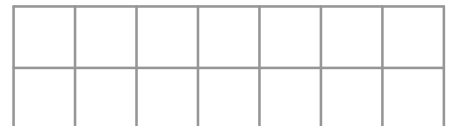
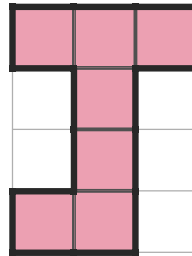
ここに めろう



あは こ おなじ かず

(4) あ

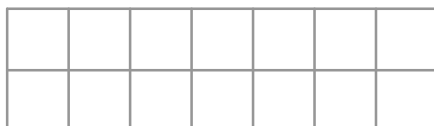
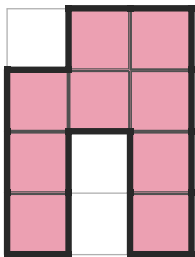
ここに めろう



あは こ おなじ かず

(5) あ

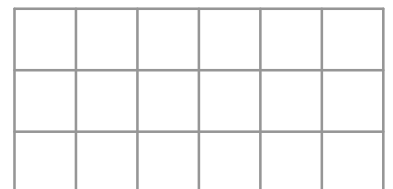
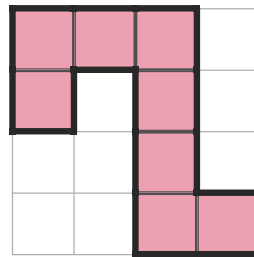
ここに めろう



あは こ おなじ かず

(6) あ

ここに めろう



あは こ おなじ かず



おなじ ひろさの かたちをつくろう ⑤【こたえ】

なまえ _____

1ねんせい／かぞえて めって たしかめよう

ひづけ _____

おうちの方へ

ぬった数を書く欄はありません。ぬり終えたあとに自分で数えなおす習慣を、何度でも身につける枚です。

右のます目には「あ」をどう回しても入らないので、数を手がかりに作ります。7～9こと多く、数えまちがいが出やすい枚です。

答えの図は「例」です。ほかの形でも、次の3つがそろえば正解です（位置・向き・形は問いません）。

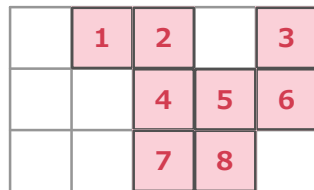
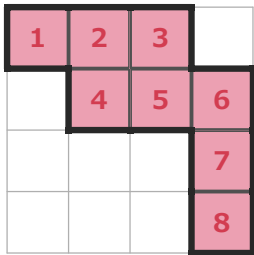
□ 塗ったますが「あ」と同じ数 □ へんでひとつつながり（かどだけは×） □ ます目の中だけ

「おなじ かず」の□にしるしがあっても、採点は塗りのますの数で行います（しるしの形は問いません）。

数が合わないときは、塗ったますに・を打ちながら数えなおし、足りない分・多い分を直すと確かめられます。

(1) あ

こたえの れい

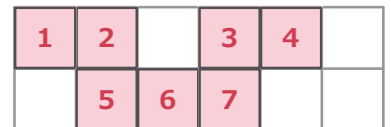
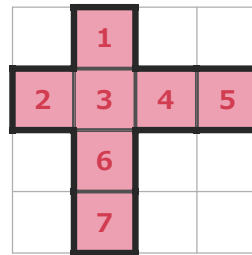


あは こ おなじ かず

ほかの かたちでも 8こで つながって いれば せいかい

(2) あ

こたえの れい

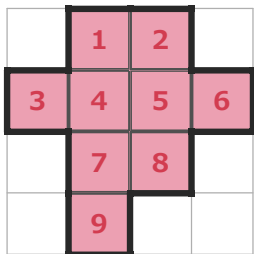


あは こ おなじ かず

ほかの かたちでも 7こで つながって いれば せいかい

(3) あ

こたえの れい

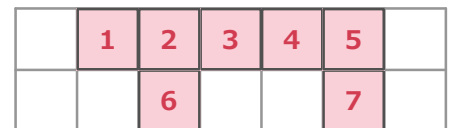
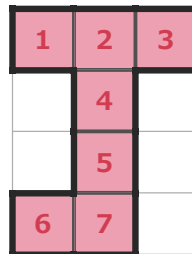


あは こ おなじ かず

ほかの かたちでも 9こで つながって いれば せいかい

(4) あ

こたえの れい

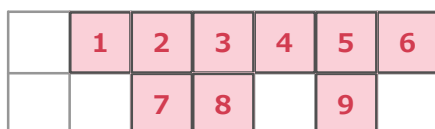
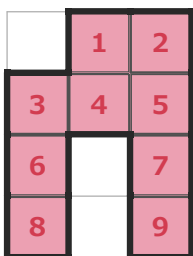


あは こ おなじ かず

ほかの かたちでも 7こで つながって いれば せいかい

(5) あ

こたえの れい

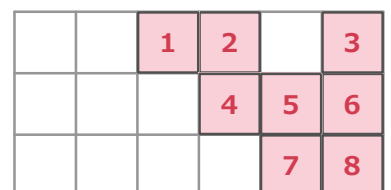
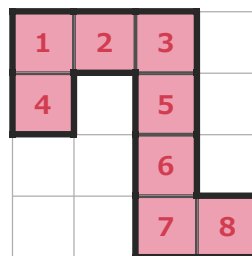


あは こ おなじ かず

ほかの かたちでも 9こで つながって いれば せいかい

(6) あ

こたえの れい



あは こ おなじ かず

ほかの かたちでも 8こで つながって いれば せいかい